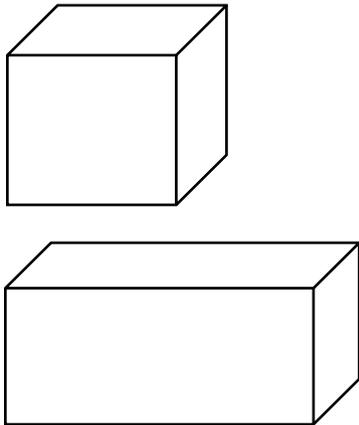
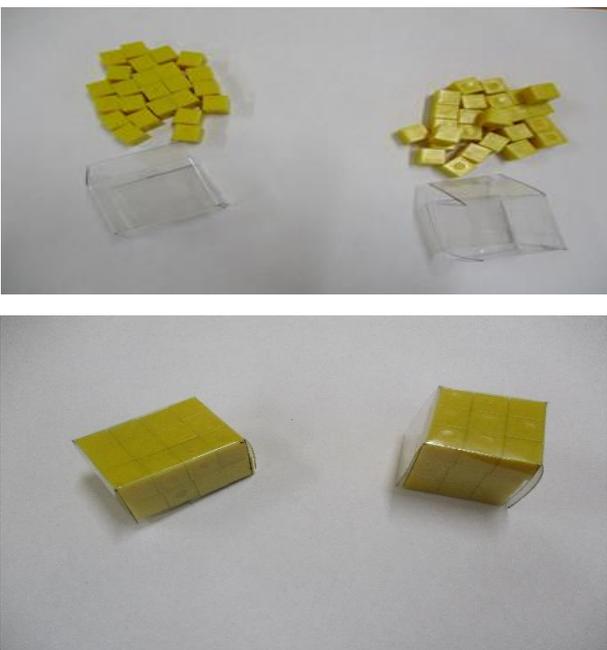


自作教具の活用事例

<p>【作品名】 体積確認 BOX</p>	<p>【学校名】 日 立 市 立 諏 訪 小 学 校</p>
<p>【活用できる領域・教科等】 算数 体積</p>	<p>【制作者名】 吉田 聡子</p>
<p>【制作の意図】 透明の箱に 1 cm^3 の積み木を詰めたり、詰めた積み木を数えたりすることで体積を体験することができる。 手先がうまく動かせない児童でも、1 cm^3 の積み木を崩さずに指示された体積の立体を作ることにもできる。 展開図を描くことが苦手な児童は、用紙の上に透明シートを置き、シートの周りをなぞることで展開図が描け、箱作りをすることもできる。</p>	<p>【使用方法】 立式後、計算で体積を求めたあと、1 cm^3 の積み木がいくつ入っているか数え、出した答えを確認することができる。（1 cm^3 の積み木を数える際に、近くに 10 の束になるケースを置いておくと正確に速く数えることができる。）</p>
<p>【制作上の工夫】 透明のシートを使用し、直方体と立方体を作り、中に入れた 1 cm^3 の積み木が見えるようにした。</p>	<p>【見取り図】 縦・横・高さの長さを変えると様々な立体を作ることができる。</p> 
<p>【写真】</p> 	<p>【使用効果と応用発展】 体積の学習で活用できる。 体積確認 BOX の縦、横、高さを測り立式後、計算して体積を求められる。積み木の数を数え、答えを確かめることができる。 児童が展開図を描いた後、正しく描けたかを確認してから用紙を切り立体を作ることができる。展開図を描くことが苦手な児童は、用紙の上に透明シートを置き、シートの周りをなぞることで展開図が書け、箱作りをすることもできる。</p>
<p>【材料・材質・部品等】 1 cm^3 の積み木 透明シート セロハンテープ</p>	